



感動した！子どもたちによるダイナミックな踊り

あなたの声を



ナイスキャッチ！！

潮さい

NAGASU 議会だより

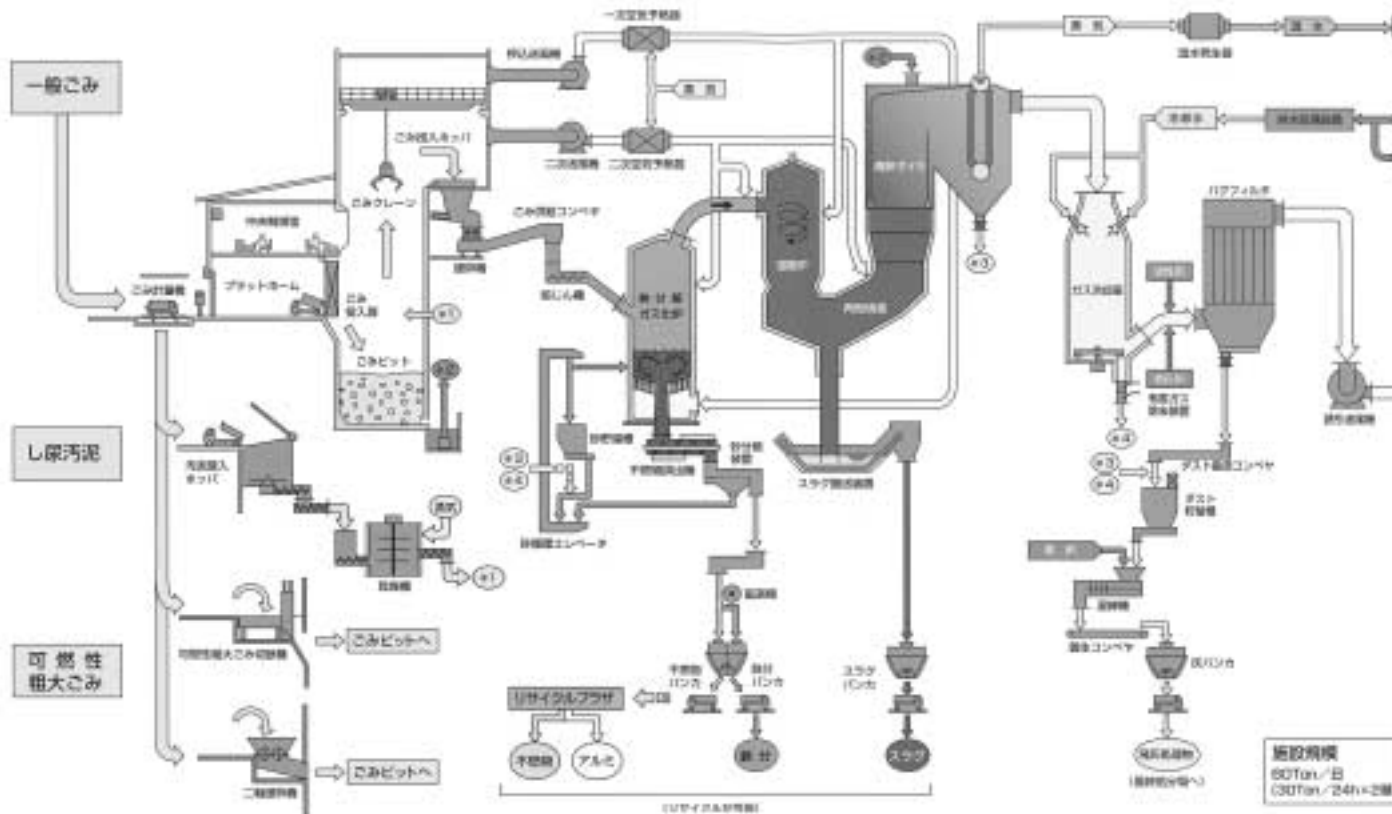
2002(平成14年) 11 No.71

- ・五ヶ町清掃施設等対策調査 二～三頁
特別委員会視察記
- ・平成十三年度決算認定 四～五頁
- ・一般質問 六～十頁
- ・市町村合併 十一頁
- ・請願・意見書 十二頁
- ・情報公開制度 十三頁
- ・議会のうごき 他 十四頁

五ヶ町清掃施設建設等対策

次世代炉でゴミ処理・廃熱を福祉施設や植物

ごみは熱分解ガス化溶融施設でこのように処理されます



圧縮された空缶



青森県中部上北清掃センター

調査特別委員会 現地を視察

園等に活用（青森県中部上北清掃センター）

熱分解ガス化溶融炉

＝国内実用第1号機として稼働＝

去る十月十六日から十八日、五ヶ町清掃施設建設等対策調査特別委員会（議員十七名で構成）は、中部上北広域事業組合（七戸町、上北町、東北町、天間林村の三町一村で構成）が管理運営する中部上北清掃センター（青森県上北郡東北町）の現地視察を行った。

近年の社会経済の発展と生活環境の高度化に伴い、ゴミの排出量が增大しているのが現状である。そのような中でゴミの焼却時に発生するダイオキシン類を始めとする各種の公害物質が、住民の生命を脅かすなどの社会問題となっている。

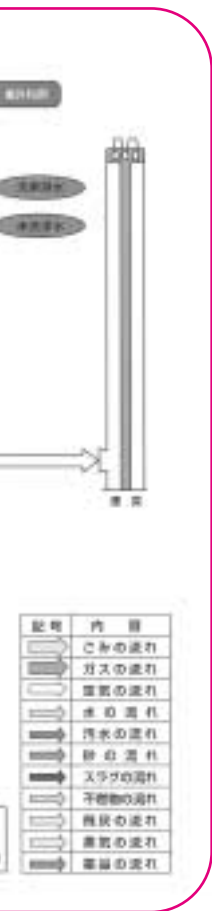
国においてもリサイクル、焼却施設から排出される物質の基準値を強化するなどの法改正を行ったところであるが、焼却するゴミもあることから新たな焼却施設建設が求められていた。

このような社会情勢を鑑み、中部上北広域事業組合で「ごみエネルギーを利用した低公害、高リサイクルの高温溶融処理」という、ごみ処理の新しい概念を掲げた次世代炉と言われる「熱分解ガス化溶融炉」を採用することとなり、日本における実用一号機となる近代化設備で、現在「ごみ処理が行われている」。

本施設の規模は、三十トンが二基（現在は、一基のみ稼働）あり、二十四時間稼働している。又リサイクルプラザは、十七トン/日（五時間稼働）がスムーズに処理されている。

また、溶融炉の熱を利用するボイラーを設置し、五百メートル離れた特別養護老人ホーム施設に湯の供給や旧施設（内部設備は撤去）を利用しての植物の生育環境づくりに有効活用されている。

「近世代のごみ処理施設 運営に最善を尽くした施設と確認した。」



流動床式熱分解ガス化炉



旋回流溶融炉

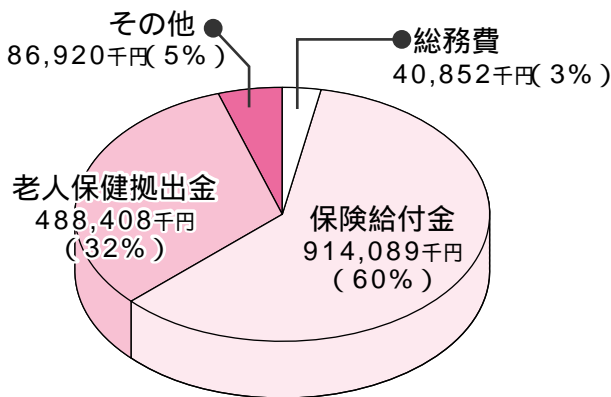
平成13年度

決算を認定

特別会計を決算審査、認定

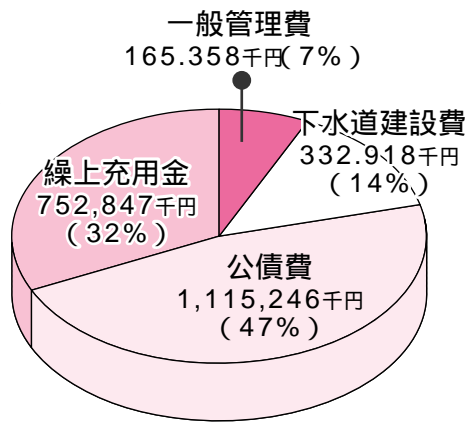
国保特別会計

決算額 1,530,269,000円



下水道特別会計

決算額 2,366,369,000円



災害復旧費
5,328,530



償還金
公債費
1,003,139,981

(労働費)

その他
100,000

老人保健特別会計

老人保健特別会計決算は、歳入 2,095,497,492円、歳出 2,069,248,125円で26,249,367円の余りとなる。

介護保険特別会計

介護保険特別会計決算は、歳入 935,081,073円、歳出 918,466,868円で16,614,205円の余りとなる。

国保会計

反対討論

川本議員

国民健康税は各世帯の大きな負担になっている。所得の割合にも達するこの税額を何とか払える金額にしてほしいというのが国保世帯の願いである。このことを解決するためには、国に対し社会保障の増やし、高価な薬代に要請する。国保世帯の所得向上の対策をとる。いずれにしても早期発見、早期治療で元気な長洲町を創る意味からも国保の値下げが必要であり、今回も値下げまでには至っていない。その事を強く要望し反対討論とする。

賛成討論

永田議員

国民健康保険は相互扶助の精神の元に設立されたものであり、世界に類を見ない保険制度であり、長洲町においては昭和六十一年から保険税の値上げをしていない。この様な中で今回の基金積み立ては喜ばしい事である。被保険者にとって、また将来を担う子供達にとつて基金は健康と生命を守る為に大切なものである。よって、今回の認定には賛成の意を表する。

を上げる姿勢に欠けている。歳出についても、交際費の減額、旅費規程や、し尿くみ取り委託料の見直しを求めたものである。また教育委員会において発生した補助金の事務ミスは住民の信頼を損なうものであり、これらの方を踏まえ反対を表明するものである。



な財政健全化策が講じられていないものである。また近年の大型建設事業によって生じた多額の町債残高も前年度末から三億円余り減額し年々減少している。財政調整基金減債基金については前年度末より一億二千万円余り増額し、将来を見据え、進められたものと評価し、一般会計の決算認定について賛成する。

平成十四年第三回定例会は、九月十八日(水)に開会。会期を二十七日(金)の十日間と定め










た。
町長提出議案は、条例の専決処分一件、条例改正一件、廃止条例制定一件、補正予算二件、決算認定六件、他議会推薦の人事に関するもの一件があった。
今会期迄に受理した請願を委員会へ付託した。

なお、総務常任委員会・文教厚生常任委員会・建設経済常任委員会・議会運営委員会は、それぞれの調査事件について、継続調査することになった。
一般質問は、十一人が通告し町政の考え方を質問した。

一般会計57億1,594万円

(単位：円)

費目別歳出決算額

 総務費 1,186,726,355	 民生費 999,549,995	 議会費 104,615,123
 商工費 29,377,357	 土木費 1,225,614,745	 農林水産業費 157,657,928
 衛生費 361,247,100	 消防費 63,855,191	 教育費 578,731,524

決算認定と条例の専決処分並びに条例の改廃

平成十三年度一般会計歳入歳出決算は、形式収支、実績収支とも黒字決算となっているが、単年度収支は繰越等の関係により赤字決算となっている。

決算状況を見ると、計数は正確、執行は適正合法であったが、經常収支比率は前年度より更に三・一ポイント上昇し、九十三・六%と高数値を示しており、財政構造の硬直化が続いている。

住民税の滞納整理では、徴収努力を認めるが、欠損処分も含め税の保全対策を推進されるよう要望する。

予算の執行率は、九十六・五二%であり、歳出全般にわたる所期の目的は達成している。よって一般会計決算については賛成多数で認定。

特別会計

諸特別会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支調書は、財産調査は関係法令に準拠作成され、また予算執行、収入支出事務及び財産管理は適正である。

よって、特別公共下水道、国保、老人保健、介護保険(会計)の決算については、賛成多数で認定。

税条例の一部改正の専決処分 原案承認
国民健康保険税条例の一部改正 原案可決
国民年金印紙購入基金の設置及び管理に関する条例を廃止する条例 原案可決

一般会計

反対討論

川本議員

長洲町の住民の現状は大変厳しい不況の中にあ

賛成討論

宮島議員

長洲町の平成十三年度の収入は、主な収入源である町税では、二千七百万円、交付税については一億二千九百万円の減収となり厳しい財政運営を強いられる中、物件費を一千万円減額し、実質収入が二億六千五百万円となったことは確実

住基ネットの運用は万全か

城戸 清剛 議員

Q 住基ネット運用面での個人情報流出や目的外使用等の危険性はないか。

A 国は制度面、技術面、運用面の対策を講じており、本町においても住基ネットワークショップ、ステムセキユリテイ会議規程、同アクセス管理規程、情報資産管理規程等の規程を設けているので心配ない。

Q 又操作者には、ICカードを貸与した職員が日々の対応に当たっており万全である。そして住基ネットの研修等には積極的に参加している。

A 二十二件の受取り拒否者には、再度同制度のメリット面を依頼文にて理解してもらいたい。



信号機設置待ちのT字路

Q 町道塩屋、赤崎線上のJA六栄支所東のT字路に、交通信号機“設置の考えはないか。”

A これは公安委員会の許可に基づき警察署で設置するもの。地元からの要望で、平成六年に公安委員会、警察との協議及び測量設計も済んでいた。諸般の事情で用地確保が出来なかった。再度協力が得られれば警察と協議したい。

水道水給水鉛管対策は

池上 満則 議員

Q 国は水道水質基準の鉛濃度を水道水1ℓ中0.01mg以下と強化し、十五年四月一日から施行する。町の対策は、

A 鉛管は主に国道三八九号、町道長洲港停車場線の給水管分岐部分及び水道メーターの前後部分に使用されている。十五年度から石綿管敷設替工事と平行して取替たい。

Q 県は十四年十六年度迄の三年間、地域で生産された農産物を地域で消費する運動方針を定め協議会を発足している。町の取組は、

A 玉名地域地産地消推進協議会が設立された。本格的な地産地消に向けては今後関係機関と連携を取りながら取組む。



国道501号線

Q 町内三十七区の区長又は区の代表者名で町に対し諸々の事業が陳情されている。ここ十年間をみても相当件数があり未処理分がかなりあるが町はどう整理し、どうフィードバックするのか？未処理の事業に対し、実施する意志があるか？答弁を求める。

A 十二年度から文書によつて回答している。今後現地確認を行うが財政事情等も勘案し総合振興計画への計上を検討したい。なお未処理の事業に対しては現地調査を行い必要に応じて対処する。

Q 三十七区の中には緊急時に救急車、消防車が進入出来ない道路が多くある。高齢化が進むにつれ救急車の出動は増加すると思う。人



どうなっている陳情事業

宮島 省一 議員

命に関わるため緊急を要する所から先に事業を進めるべきと考えるがどうか。

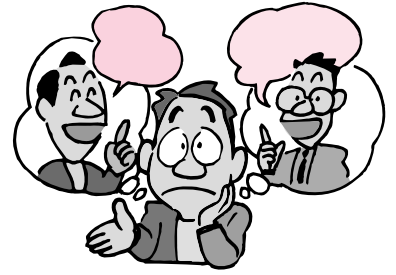
A 総合振興計画に計上し道路の計画路線を決めて毎年少しずつ出来る所からやっていきたい。

Q 合併が実施されると仲々予算も取り難いと考える。十五、十六年度で実施すべきではないか。

A 合併前の駆け込み事業になるとそのまま借金として残っていくことも考えられるので総合振興計画にこの事業を計上しておけば予算は削られないと思う。

一般質問

町政の ここが ききたい



きめこまやかな学習支援を

杉本 勝彦 議員

Q 多人数学級における児童の学習支援の為に教職員(長洲町採用の教職員)の配置について

改善計画がスタートし、平成十七年度までの五ヶ年で教員一人当りの児童数を欧米並みの水準、つまり小中学校が二十名以下を目指すもので

義務教育課程の中で現在、町内小学校に四十人前後のクラス編成で教育がなされている。きめこまやかな教育指導、確かな学力を身につける為、臨時教職員を加配し、多人数学級を二クラス編成にできないか?

A 学校教育では小学校教育が大切であると共鳴をいたすもので、学級編成は第七次定数



名石浜の工業地先

本町での学年一クラスを持つ三校共、主に国語算数の学習時間は二十人以下のクラス編成で授業を行い、きめこまかい学習指導が実施されている。

Q 名石浜工業地先の堤防を私たち議員団全員で清掃活動を行ったがまた同じ状況でゴミの山である。県に委ね有線スピーカーの呼びかけ、持ち帰りマナーの確立ができないか。

A 天草、大矢野、松島等で一日一回の防災無線スピーカーを利用

用し啓発を行っている。本町も今後県への働きかけを行い、マナー確立をめざしたい。

なぜ、名石浜なのか

川本 幸昭 議員

Q いつ名石浜に決まったのか、盆前八月十四日(または三町菊水町、岱明町、長洲町)で検討すると新聞発表し、盆が過ぎたら(九月三日)名石浜に決める、誰がそういうことを決めたのか。

得を依頼している。当時の企業用地のための漁業協定違反ではないのかという問題は、熊本県の判断になると思う。

腹赤漁協の皆さんが漁業権放棄の時に、県や町と取り交わした漁業協定に違反をしていないのか。

Q 県下の自治体で職員採用時有力者による口利きや情実採用が発覚し、市長が逮捕されている。この不祥事を教訓として、職員採用について改善点はないか。

一時合格者の合格ラインは何点か、また、一次合格者の数についての基準は、点数順に選ぶのか、それとも下の方からも選ぶのか。職員採用時、いろいろな方から電話が掛かってきたことは、

A 八月十四日の理事会で検討し三町で候補地を選定することになり、その後九月三日に長洲町にとの声があり、十一月以降のゴミのこともあり、名石浜に白羽の矢がたったということ。今、県の企業立地課に用地取



庁舎内

A 一次試験については熊本県町村会が行う市町村等職員採用共同試験に参加し実施している。二次試験は個人面接と集団面接を行っている。

改善点は集団面接試験と外部からの面接試験官を導入した。一次試験の合格ラインは五十点以上、人数は募集人員の倍。一次の合格者は点数の高い順が原則である。電話が掛かったことはない。

学校体育活動に係る補助額の拡大を

市原 一廣 議員

Q 義務教育の一環である学校体育において、指導者の先生と子供達が一体となり努力に努力を重ねてつかんだ県大会、九州大会、全国大会への出場は、まさに子供達が輝く瞬間である。

しかしそこには、出場する子供達のユニフォーム代、横断幕、宿泊費の不足分等、保護者、引率の指導者共にかんりの金額で自己負担が発生しているのが現実である。せめて九州大会以上は全額補助すべきと考えるが。

A 県大会以上の参加へは、長洲町スポーツ及び文化的行事全国大会等参加費補助金交付要綱に基づき執行しているが、町長部局と十分協議し改正していく。

Q 町内二つの中学校への部活動補助金は、それぞれ十五万円であり、部活動数で計算すると、一つの部へは一万数千円ではない。保護者の負担を軽減するために増額すべきである。又小学校の部活動へは全く補助金がない。健全な肉体も精神も子供の頃

に培われるものであり、相応の補助があつてしかなるべきと考えるが。

A 一般予算の中で、用具等の購入、バス借上げの予算化はしているが、今後近隣の小中学校の実態や部活動費補助等を把握し検討していく。

葛輪区の道路改修は

徳永 範昭 議員

Q 葛輪区の上鴻ノ浦から赤田区の上浦道に通じる道路があるが、道幅も狭く、又急傾斜で地元の方は大変不便をきたしている。土地の所有者からも提供の同意が出来ていると聞くが改修の計画はないか。

A 葛輪区長及び十名の隣接地権者との連名で、平成十三年五月二十一日に要望書を受けている。道路改良には、調査測量費、用地補償費や工事費等、相当の財源が必要。平成十五年度ま

での事業計画は策定されており、平成十六年度以後に、計画、検討したい。

Q イベント時に於いてはスポーツセンターの駐車場は不足し、交通安全上心配することが多い。駐車場設置の計画はないのか。

A 現在スポーツセンターの駐車場は、町道沿いに二二〇台の駐車場があり、ビッグイベントの場合、どうしても駐車場が不足し、町道に駐車しているのを黙認



両側ともいっぱい



山積みされた汚泥

どうなるのかゴミ処理対策

濱村 芳光 議員

Q ゴミ焼却場建設用地選定が遅れ、十二月以降のゴミ処理が緊急の課題になっている。ゴミ処理対応策について問う。

建設用地の確定が条件である。極めて厳しい状況だが、周辺住民等の理解を得るよう最大限の努力をする。

A 本町としては、東部環境センターでの処理が最良だと考えている。しかし、五ヶ町の

県内の公衆浴場での国の基準を超えるレジオネラ菌が検出され問題になっている。本町の循環式浴槽施設や

しながら行事を行っている。このような行事は、恒例的には町民体育祭だけだと思われる。今年センター内の空きスペースをフルに活用するよう、誘導員を配置し、関係者と事前に十分協議をし、交通安全の徹底を図りたい。駐車場の計画については、現在のところ、計画はない。



中学校の部活動

一市八町合併の今後の対応は

上野 弓雄 議員

Q 八月に実施された、町内有権者を対象にした一市八町合併に関する住民アンケートの結果は合併賛成三二%、反対二六%、どちらでもよい四〇%であった。

Q この住民アンケートの結果から合併に対する住民の意識をどう捉えて対応していく考えか

A 今日まで長洲町の将来について、いろいろと町民の皆様と議論をしてきており、引き続き合併の議論をするため、一市八町による法定協議会設置への参加という判断になった。

を示したことで九月の定例会提出は見送った。今後の対応については、残る一市六町での法定協議会設置に向け各町で検討することになり、十一月十一日の協議会で最終確認をすることになった。長洲町としては、これから再度議会及び住民の方々と検討を行い、住民説明会を行い、住民の理解を得ながら進めていきたい。

一市八町の合併は住民の理解を

大山 真理子 議員

Q 一市八町合併に向けた当時の取組は、住民合意を得るに十分な時間と機会があったかという点では疑問があるが。

A 三年前までは、この自治体でも合併についてあまり考えてなかったのが事実と思う。国の方針や将来を考え議論が始められ、今日まできているのが現状。住民合意については、隔々まで行き渡るか心配なところはあるが、十七年三月迄にというスケジュールがあり、相手が急ぐの

Q 一市八町合併に向ければ、ある程度歩調を合わせなくてはいいない。

A 荒尾市との合併をめざす住民発議がおきている。今後、環境問題は自治体の大きな課題となる。町内を流れる川はすべて荒尾市から流れてきている。川の水質浄化、有明海の再生を考える時、なぜ荒尾市との合併に積極的にかねなかったのか理由を伺う。

A 荒尾市長から合併の申し入れは一度あったがそれっきりであつたがそれっきりである。長洲町との合併を本心に望むならもっと深い誘いがあつてよかったのではないかと思う。



合併住民説明会

Q 五十年に一度あるかないかの合併だが、一市八町の合併に対する当局の意気込みや夢が町民に伝わっていないようだ。一市八町でないような、深い誘いがあつてよかったのではないかと思う。

A 市町村合併は、行財政体制の整備が基本理念。本庁は広域行政の中で住民に密接な関わりを持つ、清掃業務やし尿・衛生業務などのつながりの深い一市八町合併をめざしている。



合併懇話会

市町村合併

長洲町の合併を考える議員任意協議会

玉名地域一市八町合併推進協議会

八月十二日に役場会議室にて、長洲町の合併を考える議員任意協議会を開催し、七月九日から八月一日に町内九ヶ所で開催された合併問題住民説明会で回答いただいたアンケート結果について、執行部に対し報告を求めた。報告では、住民説明会に参加された方が七四五名、その内の六八〇名の方より回答があり、集計結果については賛成二八五名、反対一四二名、どちらでもよい二〇二名、無回答五一名であったと報告され、合併推進協議会での決定については、その都度資料を提供し、必要であれば説明会を開催していくとの報告があった。その後、活発な意見交換が行われた。

九月に開催された推進協議会で二町よりアンケート結果及び各種団体などの意見の集約が困難なため、一市八町の法定協議会は、厳しい状況である。との報告があり、今後の対応について、協議された。協議の結果、合併特例法適用の期限もあることから、一町を除く一市六町の枠組みで十二月一日の法定協議会設置を目指すことについて、十一月十一日に協議会を開催し、最終確認することとなった。

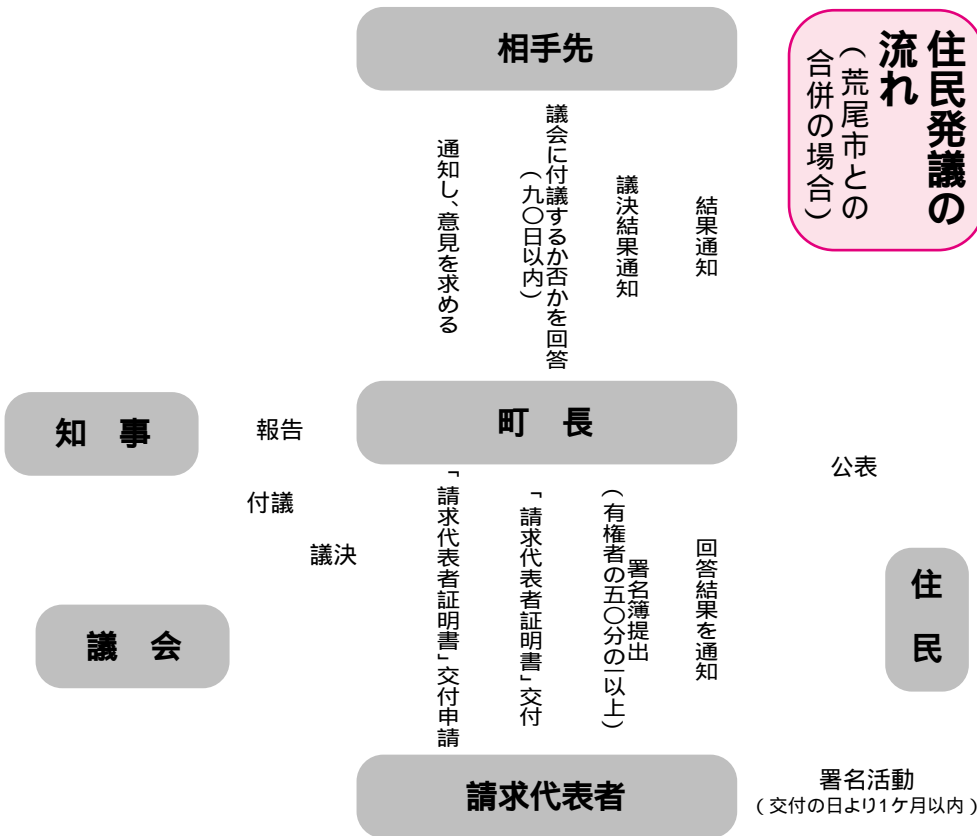
住民発議

八月下旬に住民より荒尾市との合併を求める住民発議の申請があ

住民発議の流れ

(荒尾市との合併の場合)

「請求代表者証明書」が数日の内に交付される。住民発議は、交付の日から一ヶ月以内に有権者の五〇分の一の署名を集めれば、合併協議会の設置要求が出来るもので、現推進協議会には、荒尾市は参加していない。十月に入り、請求代表者より七〇〇人を超える署名が町選挙管理委員会に提出され、今後は署名の審査が行われ、有効数が有権者の五〇分の一である二九〇人(九月二日現在)以上であれば、縦覧などの後、合併協議会設置の請求ができる。



議決結果が双方可決の場合、規約を定め、合併協議会を置く

や温水プールの衛生管理について伺う。

Q 健康福祉センターと地域福祉センターの二ヶ所の施設とも八月十五日、レジオネラ菌について調査したが問題はなかった。町温水プールも濁度、大腸菌、一般細菌、総トリハロメタン等の水質基準はすべてクリアしており、問題はなかった。今後年一回のレジオネラ菌の検査を行う。

A 「長洲文化体験プログラム支援事業」が本年七月より実施され、又完全学校週五日制により、ながす未来館に多くの児童が集まる。自転車による交通事故が心配される。児童が安全に通れるような道路の整備が必要だと考えるが町の対策は。

Q 役場から平原までの区間に歩道設置を考えた道路改良を検討したい。今後の歩道

設置等の計画には、交通弱者である歩行者や、自転車利用者の交通安全 全対策に配慮した構造を検討したい。

新しいゴミ処理施設は

山村 良臣 議員

Q ゴミ処理施設の種類の
A 流動床熱分解ガス化溶融炉

Q ゴミ処理施設において処理する一般廃棄物の種類
A 流動床熱分解ガス化溶融炉では、可燃ゴミを処理 リサイクル施設では、金属類・ガラス類・粗大ゴミ・ペ

Q ゴミ処理施設の構造等の設置に関すること
A 鉄筋コンクリート造り・四階建てくらいの高さ・一部鉄骨鉄筋コンクリート造り・地階部分有り ゴミ焼却施設は約三、〇〇〇㎡



老朽化がはげしい現在の施設

リサイクル施設は、約二、四〇〇㎡ 外観は環境に配慮した美観的に素晴らしいデザインに素晴らしいデザインの建物

Q ゴミ処理施設の処理能力
A 二十四時間稼働で二七・五t 二炉で一日五五t

Q ゴミ処理施設の維持・管理に関すること
A 現職員二二名と委託職員五名による形態 人件費、運転管理費、維持補修費等概算三三九、三五〇千円

Q ゴミ処理施設の災害防止策について
A 台風等自然災害に対し、周囲に防風林の設置 万全な操作マニュアルを策定し、職員研修による周知を図る

Q ゴミ処理施設の概算建設見込額(用地費をのぞく)

A 焼却処理施設 四、〇八六、〇〇〇千円 リサイクルプラザ七九九、〇〇〇千円

Q 建設用地の最低必要面積
A 二〇、〇〇〇㎡

Q 現在の第一清掃センターと計画されているゴミ処理施設の大気汚染物質排出濃度は、いかがか。

A (別表)
Q 各町のゴミの量は、いかがか。
A 長洲町五、一一三t・岱明町三、九二〇t・菊水町八八二t・三加和町四五二t・南関町一、八三六t
合計二二、二〇三t

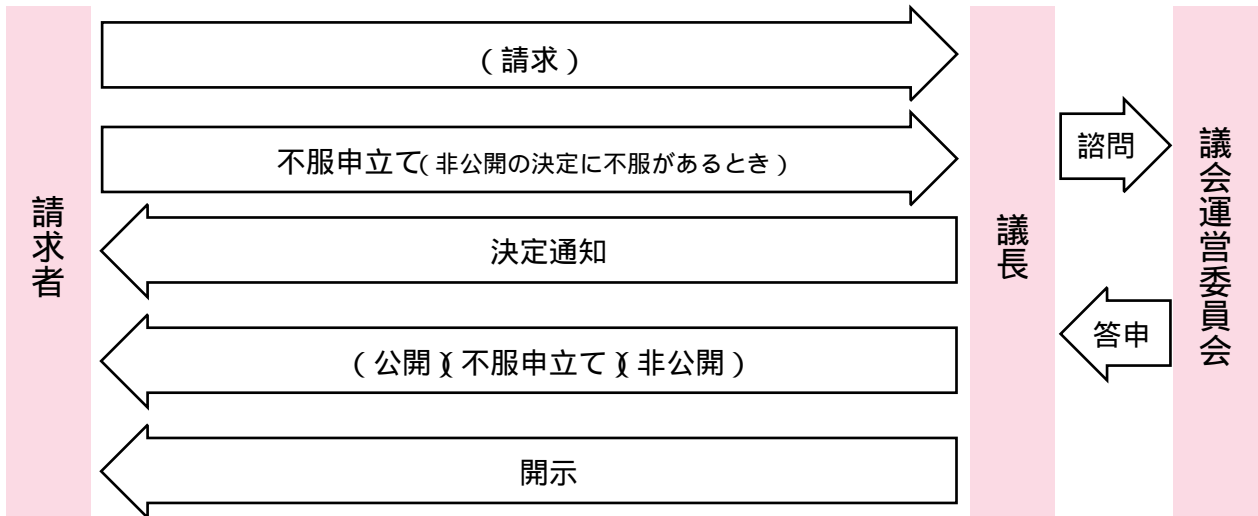
●●●●●●●● 大気汚染物質排出濃度 ●●●●●●●● (別表)

区分	厚生省で定める基準	第1清掃センター	計画されているガス化溶融炉
硫黄酸化物	50~55m³N/h以下	0.59m³N/h	0.67m³N/h以下
窒素酸化物	250ppm以下	87ppm	150ppm以下
煤塵	0.25g/m³N以下	0.02g/m³N	0.02g/m³N以下
ダイオキシン類	5ng以下	17.0ng	0.1ng以下
塩化水素	430ppm以下	240ppm	100ppm以下



長洲町議会情報公開制度

平成13年10月1日にスタートした長洲町議会情報公開制度は、町民の皆さんの請求に基づいて、議会が保有する情報を公開するものであり、地方分権の時代において、議会の情報を町民の皆さんと共有し、より一層開かれた議会を目指していこうというものです。



情報の閲覧は無料です。但し、コピーの作成や郵送に要する費用は、請求される方に負担していただきます。
(白黒コピー1枚につき10円/カラーコピー1枚につき40円)
平成13年10月1日から平成14年9月30日までの議会情報公開請求は、ありませんでした。

公開請求が出来る方

町内に住所を有する者
町内の区域内に事務所又は事務所を有する個人及び法人その他の団体
町内の区域内に存する事務所又は事務所に勤務する者
町内の区域内に存する学校に在学する者
法人等及び利害関係を有する者



情報公開制度の拠点

9月議会で提出された

請願

建設経済

常任委員長 濱田 悞

九月十八日本会議にて、議長より付託された請願第三号 長洲町商工会商工会館の移転に関する請願については、審査結果については次の通りである。本請願は、現在の商工会館（観光物産館）は築三五年経ち、雨漏り、窓枠の腐食によるガラスの破損、外壁の亀裂、屋根の軒先部のコンクリート片の落下が起る等、危険性が日々増しているため、長洲町文化センター（以下センター）というの一部貸与についての請願である。趣旨を十分に理解するためにも紹介議員に説明を求め、またセンターの現状把握のため関係職員に説明を求める事が不可欠であると判断し出席を要求する。紹介議員の説明によると、商工会の会員数の減少により、会館建設の為に、国からの補助金等が受けられず、基金を積み立ててきたが充分でない状態であり、また老築化による危険性は増加している事に加え増加する会員からの相談についてもプライバシーも守れない状態であるため、本請願の提出にいたつたとの事である。次に担当課長の説明では、ほぼ毎日の様に子供会や文化協会関係者等年間四五〇〇人程度の利用があり、また学習スペースとしての開放も行っているとの説明があった。それらを基に、条例とも照らし合わせ委員会として慎重に審査したところ、センターの一部を長期かつ独占的に貸与することは、困難であるとの判断にいたり不採択と決定した。しかし議会としても、本町の商業振興に欠くことのない商工会へ向けての支援策を執行部へ要請し行政と一体となつて支援する事こそ最重要課題と認識する。

意見書提出

三件の議員提案意見書は、それぞれ原案可決され、各大臣に次のように送付されました。

地方税源の充実確保に関する意見書

地方財政は長引く景気低迷による大幅な税収減に見舞われその財政運営は危機的状況にある。増大する住民の行政サービスのニーズにこたえていくためには、地方税源の充実確保を図っていくことが極めて重要である。よって平成十五年度税制改正に当たって、次の事項についての実現を強く要望する。

- 一、固定資産税の評価替えに当たっては、一層の負担水準の均衡化、適正化を推進し安定確保を図ること。
- 二、法人事業税への外形標準課税の早期導入を図ること。
- 三、特別土地保有税については堅持を図ること。

計画的な道路整備の取組と道路特定財源の確保に関する意見書

道路は住民生活を支える最も基礎的な社会資本であり日常生活に欠かせないものであり、本年度で終了する道路整備五カ年計画に続く新たな道路整備に関する長期計画の策定と、道路財源の確保が重要である。よって次の事項について特段の配慮がなされるよう強く要望する。

- 一、新たな道路整備に関する長期計画を速やかに策定すること。
- 二、道路整備の推進を図るため、道路特定財源の確保を図ること。
- 三、高規格幹線道路網の整備については、今後とも国の責務において着実に推進すること。

北朝鮮拉致事件の徹底した真相究明と生存者の長期帰国及び被害者家族への賠償を求める意見書

記念すべき日朝首脳会談が行われ、一定の成果があったと報じられたが拉致事件については、本県出身の松木薫さんら八名が死亡と報道されたが、被害者のご家族の落胆された姿は見るに耐えず、残念無念としか言いようがない。

日本国民としても強い憤りを覚える所である。

国におかれては、事件の重大さと真相究明と、生存者の早期帰国、長年苦しんでこられた被害者家族への賠償を北朝鮮に対し求めることを強く要望する。

議会のうごき

(No.70発行以後)

- 8.2 臨時議員全員協議会
- 8.5 長洲町の合併を考える
議員任意協議会部会長会議
- 8.6 政治倫理審査会
- 8.8 建設経済常任委員会
- 8.12 長洲町の合併を考える議員任意協議会、
文教厚生常任委員会
- 8.19 議員全員協議会
- 9.4 政治倫理審査会
- 9.6 建設経済常任委員会
- 9.10 議会運営委員会
- 9.11 総務常任委員会、文教厚生常任委員会
- 9.12 臨時議員全員協議会
- 9.18～26 平成14年第3回長洲町議会定例会
- 9.19 総務常任委員会、文教厚生常任委員会
- 9.20 建設経済常任委員会
- 9.25 建設経済常任委員会
- 9.26 議会運営委員会
- 9.30 五ヶ町清掃施設建設等対策調査特別委員会
- 10.3 議会広報調査特別委員会

傍聴席から一言



日高 一光さん(古城)

時間の許す限り傍聴させてもらっています。私なりに感じたことは、議会の中が見えにくいことです。議事運営が気になります。休憩時間の問題です。どう決められているのか存じませんが、一寸考えさせられます。議員の発言中でも、他議員の動きが目につきます。このような動きは議場外でやってほしいと思います。ズーッと前になります。議場の床を踏みならし発言行動していた議員さんを思い出します(良い事とは思いませんが) 当局の答弁です。適切に応えられるように準備し円滑にしてほしいと願います。私たちの生活が生かされる議会に、多くの方が傍聴に見えるよう期待します。私も許す限り議会傍聴は続けたいと思っています。

町財政等の勉強会 新人七議員

過去二回の研修は、主に公共施設の現地研修であったが、今回は町財政担当係長より、予算編成から議決迄の基本的な流れの説明を受けた。一般・特別会計の相違・誓定・骨格予算の相違・議会での予算審議等この勉強会で議員として必要最小限の知識を習得した。

参加者は、初めて耳にする財政用語や議会用語等熱心にメモを取り、研修した。



編集後記

“烏兔匆匆”あの酷暑から晩秋へと一変した住民の利益を求めするため、難問に直面する執行機関と議決機関 財政再建・清掃施設建設用地・合併問題等氷山の一角 最善策の“特効薬”は？ 晩秋に舞い散る一枚の枯葉がなんとも侘びしい。

(城戸)

何十年に一度という合併問題やゴミ焼却場問題という難題が山積みの中で、非常にうれしい知らせが届いた。十月二十五日開幕するジュニアオリンピック陸上競技大会に砲丸投げ県代表として長洲中三年の濱水君が出場するという。努力に努力を重ねてつかんだ栄冠、町民皆で祝福してあげたいものだ。

(市原)

去年より一週間早く稲刈りをした。自然災害もなく豊作を期待したが、結果は減収。ゴミ問題の研修で青森へ行った。当地は稲刈中で、刈り取った田んぼにはリサイクルされる稲ワラが立っていた。百聞は一見にしかず。勉強になった。

(徳永)